

知床羅臼ビジターセンター

- 夏期開館日時： 9～17時 7/1～9/30の間は毎日開館
- レクチャールームにて「知床羅臼の四季」随時上映中
- 特別展示室にて7/7～「知床半島周回カヤッキング展」開催！



曇りがいいときもある

今年の6月は曇りや雨の日が多いですが、時には曇り空がいいときもあります。それは花を撮影する時です。

晴れている時より曇りや雨の日のほうが、色鮮やかに撮れるということに最近気がつきました。知床羅臼ビジターセンター裏は、鮮やかなピンクや桜色のクリンソウが咲いており、撮りがいいがあります！すでに散り始めている株もありますので、撮影や観賞はお早めに！！

(茂木) 【6月29日 15.5℃/9.4℃】

春国岱原生野鳥公園 ネイチャーセンター

- 館内解説 ■遊歩道 ■マルチイメージ
- イベント（トレッキング、自然観察等） ■観光情報
- 自然情報 ■バードウォッチング



※写真はシマセンニュウ（2016.6.24撮影）

湿原の大合唱

春国岱の森に向かう木道沿いは、トドワラのような立枯れ林の下に湿原が広がっています。この湿原では、シマセンニュウをよく目にします。見た目は地味な鳥ですが、「チュイチュイチュイ」という機械音のような特徴的な声でさえずります。また、同じセンニュウの仲間のマキノセンニュウも2～3羽が鳴いています。「チリリリ…」と虫のような声で長い間さえずります。中々姿を見ることはできませんが、木道で待っていると、草の中からひょっこり現れることもあります。

※春国岱を歩く際は、カヤヌカカなどの対策（長袖長ズボンの着用、虫よけスプレー）をお勧めします。

※自然観察は、マスクの着用や3密を避ける等、新型コロナウイルス感染症の対策をして、楽しんでください。

(稲葉) 【6月28日 13.6℃/9.2℃】

野付半島 ネイチャーセンター

- 自然情報 ■観光情報 ■遊歩道 ■ギャラリー
- 図書コーナー ■有料ガイドプログラム ■売店
- 書籍（図鑑）販売 ■午前9時～午後5時まで開館



オレンジ色のじゅうたん

色とりどりの花でにぎわってきた野付半島ですが、今のお勧めはなんといっても半島を一面オレンジ色に染めているエゾカンゾウの群生です。6月下旬から7月上旬にかけてが最盛期。見渡す限り、という表現がピッタリなお花畑が広がっています。

今年はお客様が少なく、この素晴らしい景色をみなさんに楽しんでいただくことができなくて残念です。

(中塚) 【6月30日 13℃/10℃】